

空手道同好会



<紹介>

空手道同好会は平成25年12月に、「**強くなろう!**」を目標に掲げ発足しました。毎年1~2名の少人数での活動が続いています。今年度は3年生2名に、空手経験者と、拳法経験者の1年生2名が加わり計4名でスタートしました。3年生が引退した現在は、1年生男女1名ずつの2名で活動しています。

というわけで、空手道同好会では**新規参加者を、ずっと募集しています!!**

活動は、平日の放課後に2~3時間、休日は土曜日か日曜日のどちらかに、基本練習とトレーニングの後、「形」の練習や「組手」の練習を行っています。他校に合同練習(出稽古)に行くこともあります。

活動場所は、主にはA棟校舎地下1階にあるパン販売所のスペースで、教室程度の広さのスペースを有効に使いながら、日々練習に励んでいます。武道場を使用して練習することもあります。

そんな富田高校空手道同好会では・・・

①「**県総体**」、「**新人戦**」など、**空手道の大会に挑戦します!!**

高体連主催の大会である、5月の「**県総体**」と10月の「**新人戦**」をメインの目標として出場しています。その他にも、「**東真会空手道選手権大会**」(顧問の先生が所属する会派の大会)、「**金鯉杯**」(愛知県で開催される高校生の組み手の大会。今年から「清洲城信長杯」)などにも出場しています。



②高体連の審査を受けて、「茶帯」 そして「黒帯」取ります！！

審査は年2回。「形」と「組手」で実施されます。部員が少ないため、組手の練習には毎回苦労しますが、練習内容を工夫したり、他校の空手道部にご協力いただいて、出稽古を重ねたりして乗り切っています。

入部時は全くの初心者でも、一生懸命練習し、黒帯を取得しています。



<活動報告>

6月 ④3年生の柴田君、1年生の奥田さんが、高体連の1級審査に合格。

「茶帯」を取得しました！

④3年生の服部君が、愛知県連の昇段審査に合格。

「黒帯」を取得しました！

10月 ④1年生の二人、新人戦に出場。戦績は以下の通りです。

奥田：女子個人形・・・初戦敗退

女子個人組手（中量級）・・・ベスト8

中路：男子個人組手（重量級）・・・ベスト8



<空手道について>

空手道は、かつて琉球王国であった沖縄県で伝えられた「手（ティー）」という武術を起源とする武道です。現在では「柔道」「剣道」と並ぶ日本の武道として、世界各国の多くの人々から支持を受けています。

もともと空手道の練習法の一つであった「形」や「組手」は競技化され、国体やインターハイをはじめ、全日本選手権や世界選手権など多くのレベルで実施されています。2020年の東京オリンピックの正式種目になりました。

「形（かた）」とは

空手道には、攻防技術を学ぶため、基本技や難度の高い身体操作が組み合わされた演武がいくつも傳承されており、それらのことを「形」と呼んでいます。空手道の「形競技」では、競技用の形としてリストアップされている85種類の形の中から、試合ごとに一つ選択して演武します。試合では、二人同時に、あるいは順番に演武し、力強さやスピードを含む総合的な出来栄が判定され、勝敗が決まります。 三人チームで演武して競う「団体形」もあります。

「組手」とは

二人で相対して行います。防具や拳サポーターをつけて、互いの攻防の妙を競って戦います。国体や、インターハイなどの高体連の「組手競技」は、技を当てるまでの身体操作をポイントとして判定する「寸止めルール」で実施されます。有効な突きや蹴りに対してポイントが加算され、決められたポイントに先に到達した方が勝ち、あるいは時間内に1点でも多くのポイントを獲得した方が勝ちとなります。「当て過ぎ」や「故意に相手を傷めつけよう」とする技に対しては、厳しく反則が取られます。

男子の組手競技



男子の形競技



女子の組手競技



<黒帯について>

空手道には多くの流派・会派があります。黒帯（段位）は、それぞれの流派の基準に応じて認定されています。

全日本空手道連盟（略して 全空連）では、このような流派の垣根を越えて、日本全国統一した競技ルールの下で各種大会を運営したり、黒帯（段位）の認定を行っています。

全空連で認定された黒帯は「公認段位」と呼ばれ、日本全国どこでも通用する段位という意味合いを持ちます。

愛知県の高校生は、公認の1級（茶帯）の昇級審査は年2回、6月と12月に受けることができます。公認の昇段審査も年2回、6月と2月に受けることができます。

富高空手道同好会では、1年生の冬、または2年生の夏の審査で茶帯を取得し、2年生の夏、または2年生の冬の審査で黒帯を取得することを目指して練習しています。

<ここ2年の活動実績>

平成28年	2月	H27年度 昇段審査会（高体連主催）に挑戦	1名合格	黒帯取得
	5月	H28年度東真会空手道選手権大会 個人形競技 個人組手競技	出場	
		H28年度愛知県総体（インターハイ予選） 個人形競技 個人組手競技	出場	
				（男子個人形競技で 小川 ベスト16 ）
	6月	H28年度愛知県選手権大会（国体予選） 個人形競技 個人組手競技	出場	
	10月	H28年度愛知県新人大会 個人形競技 個人組手競技	出場	
	12月	H28年度 1級審査会（高体連主催）に挑戦	1名合格	茶帯取得
		H28年度金鯨杯〈個人組手競技のみの大会〉	出場	
平成29年	5月	H29年度東真会空手道選手権大会 個人形競技 個人組手競技	出場	
		H29年度愛知県総体（インターハイ予選） 個人形競技 個人組手競技	出場	
	6月	H29年度 1級審査会（高体連主催）に挑戦	2名合格	茶帯取得
		H29年度 昇段審査会（愛知県連主催）に挑戦	1名合格	黒帯取得
	10月	H29年度愛知県新人大会 個人形競技 個人組手競技	出場	
		（男子個人組手重量級で 中路 ベスト8 女子個人組手中量級で 奥田 ベスト8 ）		

<みなさんへのメッセージ>

空手道は2020年の東京オリンピックの正式種目になりました。
しかし実際、空手道についてはまだまだ知られていない部分が多いように感じています。
そこで空手道同好会では、声を大にして呼びかけたいと思います！

みなさん、高校の部活動で「空手道」、是非やってみようでは
ありませんか！ そして、

- ① 空手道の持つ、礼節を大切に、体と心を鍛え、強さを身につけるとい
う武道ならではの醍醐味を存分に味わいながら、
- ② 組手や形といった競技にも挑戦し、オリンピック種目である空手道を
盛り上げていく一人を目指そうではありませんか！！

**空手道同好会では、一緒に空手を楽しむメンバーを
大募集しています。**

初心者、経験者問わず「やる気のある人」「興味のある人」「自分を強くしたい人」、是非富田高校で一緒に空手をやりましょう。

